

《主催事業》

講座に関するアンケート集計表

(中央公民館)

講座名	平成24年度秋期人権問題学習会 「思春期の心の問題とは・・・」 講師: 泉 和秀	開催日	11月8日
-----	--	-----	-------

	(人)	(人)	(%)
参加者	100	回答者	90
		回答率	90%

あなたの年齢についてお聞きします。

10	20	30	40	50	60	70	無回答
0	1	40	44	4	0	0	1

講座の満足度についてお聞きします (人)

大変満足	満足	ふつう	不満	無回答
1	2	3	4	
63	23	3	0	1
70%	26%	3%	0%	1%

テーマについてどうでしたか

講座の重要度についてお聞きします。 (人)

大変重要	重要	不要	無回答
1	2	3	
71	19	0	0
79%	21%	0%	0%

社会にとって重要でしたか

講座への感想 (人)

大変思う	思う	思わない	無回答
1	2	3	
52	36	1	1
58%	40%	1%	1%

この学習を個人的、またはグループで続けたいですか

アンケート自由記入欄 意見

講座名：平成24年度 秋期人権問題学習会「思春期の心の問題とは・・・」

講師：いずみハートクリニック 院長 泉 和秀

場所：中央公民館

開催日：平成24年11月8日（木）

参加人数：100名 回答者数：90名 （回答率90%）

【30代】

- ・ 人権等の講座でたびたび聞いている、共感するということの大切さを改めて感じました。
- ・ アンケートの「この学習を個人またはグループで続けたいか」の質問に関して、なかなか時間が無くて自分が主体ではできないのでお答えできませんでしたが、あれば、是非したいなと思えるくらい、すばらしい講座でした。
- ・ 日々、子どもを怒ってばかりで、先生の話聞いて、自分も変わらなければと思いました。子どもとのかかわりなど、これから考えていく参考になりました。
- ・ 今日のお話を聞いて、私自身の心のゆとりができました。
- ・ なかなか理解しづらい思春期の心の育み方を分かりやすく説明して頂けました。悪いのは本人だけではなく、周りの環境であり、向かうべき心のベクトルが見えなかったりする事がわかりました。今後もこの講座で得たことを踏まえ、人に接していきたいと思えます。
- ・ 思春期の心の問題だけでなく、私自身のことにも当てはまる面がたくさんあるお話でした。「ダイヤモンドの心」、「本当の自分」にやっと気づき始めた私ですが、今日お話を聞いて、改めて日々への感謝とともに、今がとても幸せであることを再確認できたように思いました。
- ・ 日々の子育てを見つめなおす機会になりました。先生のようにあたたかい心で子どもに接していかなければと思いました。忘れたくないお話をしてくださり、ありがとうございました。
- ・ 子どもの思春期の時期は、ちょうど親も（プチ）更年期を迎える年で、しんどいなあ、と思うことも多いですが、日々の当たり前の生活に感謝し、子どもに不安をぶつけないように気をつけようと思いました。
- ・ ダイヤモンドの心、その人を信じることは、意識しないと忘れがちで難しいですが、これからの生活に取り入れていこうと思います。貴重なお話をありがとうございました。
- ・ 先生のお話は、体験談があり、わかりやすく参考になりました。共感できることが多くよかったです。次回の講演を希望します。
- ・ 日ごろなかなか子どもをほめることをしていないように思います。小さなことを大きくほめるということを実践し、子どもに安心感を与えて生きたいと思えます。私自身、心に余裕を持ってしっかりと向き合っていきたいと思えます。

- ・ 非常によいテーマでした。先生のお話も具体的で分かりやすく、道が開けた気持ちになりました。
- ・ これまでの自分の考え方が正しかったことが分かり、安心しました。
- ・ 具体的に問題行動にどう取り組めばよいのかが、具体例を交えてわかりやすかったです。
- ・ 分かりやすく楽しく聞くことができました。とても参考になります。
- ・ 発達障害児の療育サポートをしています。最近思うことは、発達障害があってもなくても思春期に介入する手立てはおなじであるということです。親の意見を聞き入れない時期ですが、決して親を必要としないわけではないことを痛感しています。
- ・ 今後も専門的・客観的な立場からの助言を聞くことのできる講演会があるといいと思います。
- ・ 子どもはまだ思春期に入っていませんが、やってくるであろう時期の心構えとして聞かせていただきました。小さい頃、いろいろ悩みましたが、いろんな話を聞いたことを実践することで、子どもがずいぶん良くなってきたこともありました。これからもさまざまな話を聞いて、勉強していきたいと思います。
- ・ とてもためになることが多くて、自分自身考えさせられました。
- ・ 講座の時間が時間通り終わらなくて、もう少しくつかに内容を絞ってもらって分かりやすくしてほしいと思いました。
- ・ 心を育む教育って難しいなと思いました。自分自身心の余裕を持って子どもに接しなければと思いました。
- ・ 分かっているようで分かっていたなと思うこともたくさんあり、勉強になりました。これから思春期を迎える子どもに、どう接していけばいいのか不安に思うこともありますが、がんばって、むしろ子どもの成長を楽しんで過ごせるように思えました。

【40代】

- ・ 先生のお話の中に、子どもに対する自分自身の言動で思い当たることがいくつかありました。つい忘れがちになりますが、これから思春期を迎える子どもたちに対して、これを機会に自分の気持ちの持ち方をたくさん教えて頂けました。
- ・ これからもめげずに、たくさんの失敗を積み重ねて振り返ったときに笑い話になるようこれからもがんばっていきたいです。
- ・ いかに日々、子どもにNGを言い続けているか、耳が痛かったです。親のNGがあり、今の自分があるとも思います。これは子どもに受け継がせてはいけないと思います。ありがとうございました。
- ・ 日ごろから子どもに、失敗していいんだよといっています。失敗しても立ち上がれる自身を付けていって欲しいと思います。私自身はこれからも日々明るく元気な心で子どもたちとかかわっていきたいと思っています。
- ・ 心の病気にならない強い心を持つ子どもに育てることは必要だが、今の学校教育を思うと、子どもも毎日ストレスを抱えていると思います。具体的な親としての関わり方を教

えて頂きありがとうございました。

- ・ 大変勉強になりました。いつも自分では何となくわかっていても行動に移せずにいたのですが、背中を押してもらったように思います。専門の先生の臨床の具体例がとても説得力を持って心に響きました。
- ・ 子育ての参考にします。もっとたくさんの人に聞かせてあげたいです。
- ・ 話を聞きに来て本当によかったと思います。自分を見直すきっかけになりました。
- ・ 小5の男の子がいます。自分の感情で叱ってしまうことも多く、押し付けていることもあるなど改めて反省しました。先生のお話を少しずつ自分の生活に取り入れていきたいです。
- ・ 私自身明るく前向きに毎日生活をする事で子どもも楽しくすごせるのではないかと思いました。
- ・ アスペルガー症候群の子どもの接し方を難しく感じています。
- ・ とても濃い内容だったので、シリーズ形態で（勉強会のような形で）実施して頂けたらより良いのではないかと思いました。
- ・ 中3受験生で親子ともにピリピリしている毎日です。親として少し子どもに対する態度の勉強になりました。
- ・ 今回のような思春期講座また行って欲しいです。泉先生、ためになるお話ありがとうございました。
- ・ 思春期の子をもつ親ですが、親の子育ての不安がありました。今日のことを参考して、日々過ごしていきたいと思いました。心療内科の先生のお話を聞いてみたいと思っていましたので、とても濃い内容でよかったです。
- ・ 6年生の男子を持つ親として、いろんな事が今から役に立つと勉強になりました。
- ・ 熱弁していただいてありがとうございました。医師として心を律しながら患者に対応している熱心が伝わってきました。今日聞いたことを少しでも実行できたらなと思えます。
- ・ 心を育てるということは、昔は自然に身についていたような気がするのですが、今はテーマあげて話を聞いたり、そのことについて考えなければならない状況にあることが残念だと思いました。周りに左右されることなく、強い意志を持って子どもにも周りにも接していかなければと思いました。
- ・ 心を揺らさないように心がけることはいじめにあった子供に対しても必要なことだと思いました。実際の自分を客観視するいい機会になりました。
- ・ 幸い病院にお世話になるほど子育てに困っていないので今日のお話は少しずれを感じました。案内の「内容」をもう少し具体的に書いて欲しかったです。しかし、現段階でも未来でも役に立つお話でした。子どものダイヤモンドの心を見つめ、親の価値観を押し付けず、悩みながらも楽しく過ごして生きたいです。
- ・ 本当に大変なときは、講演内容は正しい方向に導いてくれると思うし、心に響いて助かることも多いです。しかし、問題行動のある、特に加害者側の親が、安易にこういった

内容を受講し、受け入れ実行することで自分の子どもは「正しい」、「誤っていない」と思い、被害者側の話を受け入れなかったり、聞く耳を持たない親が多くなったと思います。こうなれば改善がないと思います。

【50代】

- ・ 時間がたつと忘れてしまうけど、繰り返しこのような機会を設けて学ぶことが大切だと思います。
- ・ 子どもに何かあるたびに、何とか対応してここまできました。少しずつ、価値観を押し付けず、枠を広げて・・・でも、今日お話を聞いていて、本当に子供たちの心を見ているかという、ノーだと思いました。だから、未だに時折基本的安心感のないような発言をするのではないかと気づきました。「関わる人の心の変化が子供を支える」とのこと。今からでも、子どもの可能性を信じていけたらと思いました。
- ・ よい講演でした。ありがとうございました。
- ・ 親の心の持ち方も大切だと感じました。